

平成 28 年第 5 回太良町議会  
(定例会第 4 回)

一 般 質 問 通 告 書

太 良 町 議 会

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
11. 21	1	待永るい子	<p><b>1. 太良町特産品等振興施設しおまねきについて</b></p> <p>平成26年7月20日、国道207号線沿いに太良町特産品等振興施設しおまねきがオープンしましたが、平成28年8月31日わずか2年あまりで閉店を迎えました。平成22年度から計画、予算化され多額の資金が投入されています。オープンから閉店へ至るまでの内容及び今後の施設利用の取り組みについてお尋ねします。</p> <p>(1) しおまねきはどのような目的で作られたのか</p> <p>(2) しおまねきの運営をたら特産品振興株式会社に決定するまでの経緯について</p> <p>(3) しおまねきのオープンから閉店に至るまでの経緯について</p> <p>(4) 今後、しおまねきの施設をどの様に活用していくのか</p>	町 長
11. 24	2	所賀 廣	<p><b>1. 定住促進住宅の建設計画の構想と今後の計画は</b></p> <p>町外流出を食い止める為には定住促進住宅の建設が必要と思われる。現在空き地となっている公有地を中心に計画されているが、今後、どの様な構想のもと進めていく考えなのか問う。</p>	町 長
11. 24	3	田川 浩	<p><b>1. 地域活性化について</b></p> <p>本町でお返しの品付きふるさと納税事業が昨年9月より始まり、昨年度は約2億2400万円の応援寄付金が申し込まれた。今年度も順調に寄付が集まっていると聞かすが、これまでの振り返りとこれからの展開を問う。</p> <p>(1) 今年度の寄付状況について</p> <p>(2) これまでの課題と改善方法、また今後の展開についてどう考えているか</p> <p>(3) 寄付金の使い道について、産業の振興や医療・福祉の充実などのほかに、行政区の要望事業など町民が寄付を実感できる新たな使途コースを創設できないか</p>	町 長
11. 24	4	竹下 泰信	<p><b>1. 有害鳥獣駆除のこれまでの実績と今後の対策について</b></p> <p>近年、太良町ではイノシシ、アライグマ、アナグマ等による農作物への被害が常態化している。特に、イノシシによる被害は、これまで電気牧柵やワイヤーメッシュ等による防護柵の設置を積極的に推進してきたにも関わらず、被害は高い水準にあり、むしろ拡大しているように思える。</p>	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
11. 24	4	竹下 泰信	<p>中山間地域が大半を占める町内では、生息地域が拡大し、水稲、みかん、野菜など農作物の被害に留まらず、水路、農道、石垣等にまで被害が拡大している。そこで、これまでの実績と今後の具体的な取組み内容を以下のとおり問う。</p> <p>(1) 過去5年間の被害面積、被害量、被害金額、有害鳥獣捕獲数の推移はどうか</p> <p>(2) 過去5年間における駆除に係る補助金等の推移はどうか</p> <p>(3) 鳥獣被害防止総合支援事業の実施状況はどうか</p> <p>(4) 第二種特定鳥獣（イノシシ）管理計画に対応した今後の取組みは</p> <p>(5) イノシシ肉を利用したジビエ料理の開発、普及はどうか</p>	町 長